

【号外】九大学研都市メールマガジン 2017/06/16

opack_mailmagazine_extra

* * * *

【号外】九大学研都市メールマガジン 2017/06/16発行

* * * *

opack_mailmagazine_extra

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。
メルマガ会員の皆様にお知らせしたい情報がございますので、
7月号に先駆け、号外を配信いたします。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【1】第113回分析基礎セミナー

「原理から学ぶ機器分析【5】無機元素分析」開催のご案内！【New!!】

九州大学中央分析センター

〔平成29年6月22日（木）13:00～17:00〕

【2】「第1回三者協定成果報告会」

～糸島市・九州大学・住友理工 連携の取り組み～開催のご案内！【New!!】

ふれあいラボ

〔平成29年6月29日（木）15:30～17:15〕

【3】「九州大学教育改革シンポジウム2017」開催のご案内！【Update!】

九州大学学務部学務企画課

〔平成29年7月10日（月）13:00～19:30〕

【4】「群知能に関する国際会議とデータマイニング・ビッグデータに関する国際会議」開催のご案内！【New!!】

九州大学大学院芸術工学研究院

〔平成29年7月27日（木）～29日（土）〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【5】平成29年度第一期九州大学ビームライン利用課題公募のご案内！【New!!】

九州大学シンクロトン光利用研究センター

【6】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている

学外の研究者の皆様へ

九州大学工学研究院

【7】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

【8】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について

糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【1】第113回分析基礎セミナー

「原理から学ぶ機器分析【5】無機元素分析」開催のご案内！【New!!】

概要：

九州大学中央分析センターでは、平成19年より毎年定期的（年8回程度）に分析基礎セミナーを開催しています。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。

今年度のセミナーは、基本に立ち返り、原理をよく理解してより良いデータを取得し、正しい解釈ができることを目指します。今回は、溶液中の無機元素分析について知識が得られる内容です。

日時：平成29年6月22日（木）13：00～17：00

場所：九州大学伊都キャンパス・工学部第4講義室（西講義棟3F）
（福岡市西区元岡744）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

九大伊都キャンパスマップ中、30番の建物になります。

内容：

< 13:00-15:00 > 「原子吸光/ICP発光分析の基礎と使い方」

AA/ICP-AESは元素分析の中核を担う手法として、広く普及している。分析装置の進歩と相まって、誰にでも、迅速かつ容易に測定結果が得られるようになってきた。しかしながら、分析法の常として、様々な干渉（妨害）も存在しており、これに気付かないまま、誤った結果が報告されている例も散見される。

今回は、精確度の高い測定を行うために、分析法の基礎、干渉の確認と解決法などの使用上の注意点について解説する。

< 15:10-16:00 > 「精度管理における標準試薬および認証標準物質の上手な使い方と試料前処理」

原子吸光、ICP発光分析、ICP質量分析における標準試薬の使いこなしについて、標準試薬の種類と使い方から、精度管理における認証標準物質等を利用した試料前処理方法のポイントについて解説する。さらに、酸分解方法について、開放系分解、密閉系分解の特徴と使い分けについて解説する。

< 16:00-17:00 > 「ICP-MSの原理および分析における注意点」

ICP-MSは微量金属元素をpptオーダーで分析できる装置である。当初は超純水や水道水のようなマトリクスの比較的少ないサンプルのみしか分析することができなかった。コリジョンリアクションセルの登場によって分析できるアプリケーション範囲が大きく変化し、妨害物質（多原子イオン干渉）が除去できるようになり、また高マトリクス導入キットによって海水レベルの直接分析が可能になった。本講演では、ICP-MSの基礎原理、ICP-MSの歴史を大きく変えたコリジョンリアクションセルの原理、ICP-MS分析における注意点を解説する。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法・申込期限：

当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】「第1回三者協定成果報告会」

～糸島市・九州大学・住友理工 連携の取り組み～開催のご案内！【New!!】
ふれあいラボ

概要：

糸島市・九州大学・住友理工株式会社は、地域包括ケアシステムを始めとする「健康」「医療」「介護」事業における連携を目的に、3者協定を締結し、糸島市の九州大学ヘルスケア・システムLABOにおいて活動を行ってきました。活動から1年を迎え、昨年度の活動について成果報告会を開催いたします。また、今期は「糸島市&九州大学による高齢者フレイル研究」も始まりますので、併せて活動計画について報告いたします。

日時：平成29年6月29日（木）
15：30～17：15（15時受付開始）

場所：健康福祉センター「ふれあい」
1階 健診・研修室（福岡県糸島市志摩初1番地）

定員：100名（先着順）

プログラム：

16年度活動実績報告

活動実績概要

九州大学ヘルスケア・システムLABO糸島
武田 昌彦氏（住友理工（株））

ワン・ツウ・スポーツ（健康増進全般）
ワン・ツウ・スポーツクラブ中央（株）環境技研 健康づくり部
部長 中川 征史郎氏

生きがいデイ教室（高齢者介護予防）
社会福祉法人志摩会 地域包括ケア開発室
室長 古賀 清隆氏

歩行アシスト・スーツ実用化
～井上病院通院リハ歩行訓練利用～
九州大学 工学研究院
教授 山本 元司氏

17年度活動計画

17年度計画 糸島市

高齢者フレイル疫学研究調査計画について
九州大学 基幹教育院
教授 熊谷 秋三氏

参加費：無料です。

お問合せ先：
ふれあいラボ
TEL：092-327-8181

・三者協定成果報告会御案内：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_19977_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【3】「九州大学教育改革シンポジウム2017」開催のご案内！【Update!】
九州大学学務部学務企画課

概要：

企業等の皆様に、世界で活躍できる人材を育成する大学院教育の最前線を紹介するとともに、ポスターセッション（約150件の研究ポスターを予定）を通じて、九大生の研究力・潜在力を知っていただく場を提供いたします。また、交流会として、企業等の皆様と学生が懇談できる場を提供いたしますので是非ご参加ください。

今回は、基調講演の他に、パネルディスカッション、ポスターセッションの詳細が決定しましたので、再度お知らせさせていただくものです。

日時：平成29年7月10日（月）13:00～19:30

場所：九州大学椎木講堂 コンサートホール 大会議室 ガレリア
（〒819-0395 福岡市西区元岡744）
<http://shiiki-hall.kyushu-u.ac.jp/access/>

内容：

13:00～16:35 第1部 シンポジウム

文部科学省挨拶
井上 睦子 文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長

基調講演
安西 祐一郎 日本学術振興会理事長

大学院教育の最前線（博士課程教育リーディングプログラムの事例紹介）

・超学際科学（transdisciplinary science）としての決断科学
矢原 徹一 持続可能な社会のための決断科学センター長

・グリーンアジア国際戦略プログラムによる人材育成
谷本 潤 グリーンアジア国際リーダー教育センター長

・産官学連携による次世代を担う人材養成
久枝 良雄
分子システムデバイス国際研究リーダー養成および
国際教育研究拠点形成 副プログラムコーディネーター

博士課程教育リーディングプログラム修了生等からの報告

・リーディング大学院での活動紹介
（決断科学）工学府博士後期課程3年 本田 博之

・リーディングプログラム1期生として
(グリーンアジア)オーエスジー株式会社 儀間 弘樹

・コースで高めた人間力
(分子デバイス)工学府博士後期課程3年 登 貴信

パネルディスカッション
「社会が求める課題解決型人材」について議論します。

ファシリテーター：
佐々木 一成 副学長(水素エネルギー国際研究センター長)

パネラー

・文部科学省：
井上 睦子 大学改革推進室長

・企業：
株式会社三菱総合研究所
小野 由理 オープンイノベーションセンター長

千代田化工建設株式会社
石川 正男 技術本部長(常務執行役員)

・九州大学：
谷本 潤 大学院総合理工学研究院 副研究院長

・学生等：
決断科学：工学府博士後期課程3年 本田 博之
グリーンアジア：オーエスジー株式会社 儀間 弘樹
分子デバイス：工学府博士後期課程3年 登 貴信

16:40～18:20
第2部 学生のポスターセッション

九大生が自身の研究テーマについてポスター発表を行います。
九州大学の全ての大学院が参加し、約150件のポスターを
展示します。

参加者の皆様全員が評価者となっていただき、優秀と思われる
ポスターに投票していただきます。
その結果は交流会の中で発表し、表彰を行います。

分野構成は以下のとおりです。
分野 : アジア・地域 / 社会システム / 政策科学
分野 : 都市・生活デザイン / 文化・芸術
分野 : IoT / ビッグデータ / 人工知能 / サイバーセキュリティ
分野 : エネルギー / 環境(エネルギー研究教育機構)
分野 : 資源 / 防災・減災
分野 : バイオ / ライフサイエンス / 医療・健康
分野 : 機能性材料 / 物質 / 機械工学
分野 : 博士課程教育リーディングプログラム
・グリーンアジア国際戦略プログラム
・分子システムデバイス国際研究リーダー養成および
国際教育研究拠点形成
・持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム

分野 : 学内リーディングプログラム
・総合コホートセンターを基盤とした新知見の発掘の推進と
国際的人材(新世代コホート研究リーダー)育成プログラム

- ・キーテクノロジーを牽引する数学博士養成プログラム
- ・フューチャーアジア創生を先導する統合学際型リーダープログラム

研究タイトルについては、以下のURLに掲載いたします。
<http://www.congre.co.jp/q-edu2017/html/poster/poster.html>

18:20～19:30 交流会
(会費2,000円 第1部シンポジウム参加者は50%OFFの特典あり)
立食パーティー形式 ポスターセッションの表彰式を実施します。

対象者：
九大生、企業（採用担当の方、研究開発担当の方）、大学関係者、
行政関係（文部科学省等）、その他大学教育に関心のある方。

定員：500名

参加費：無料です。
(ただし、交流会については、参加費2,000円。
なお、第1部シンポジウム参加者は50%OFFの特典あり)

申込期限：7月4日(火)
交流会以外は、当日(7/10)参加申し込み可能。

申込方法：ウェブ上でお申込みください。
<http://www.congre.co.jp/q-edu2017/>

後援：
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構、九州大学学生後援会、
公益財団法人九州先端科学技術研究所

お問合せ先：
国立大学法人九州大学学務部学務企画課
TEL：092-802-5928
E-mail：gakikaku@jimu.kyushu-u.ac.jp
<http://www.congre.co.jp/q-edu2017/>

・九大教育改革シンポジウム2017：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_19978_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】「群知能に関する国際会議とデータマイニング・ビッグデータに関する
国際会議」開催のご案内！【New!!】
九州大学大学院芸術工学研究院

概要：

芸術工学研究院附属の応用知覚科学研究センターが共催して、
以下のJoint国際会議を開催します。

8th Int. Conf. on Swarm Intelligence (ICSI 2017)
2nd Int. Conf. on Data Mining and Big Data (DMBD 2017)

日時：平成29年7月27日(木)～29日(土)

場所：JR博多シティ（JR博多駅ビル）10階参加登録受付

(福岡市博多区博多駅中央街1番1号)
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>

内容：詳細は以下の会議公式サイトをご覧ください。
ICSI 2017: <http://www.ic-si.org/>
DMBD 2017: <http://dmbd2017.ic-si.org/>

対象者：当該分野の研究者

定員：特になし

参加費：US \$ 468

申込期限：会議直前まで(事務手続き上できるだけ早めにお願ひします)

申込方法：上記会議公式サイトより参加登録が必要

お問合せ先：General Chair 高木英行 (takagi@design.kyushu-u.ac.jp)

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【5】平成29年度第 期九州大学ビームライン利用課題公募のご案内!【New!!】
九州大学シンクロトロン光利用研究センター

概要:

佐賀県立九州シンクロトロン光利用研究センター(SAGA-LS)に設置されている九州大学硬X線ビームライン(BL06)の平成29年度第 期利用課題を募集致します。
九州大学ビームラインでは、公共等利用・一般利用を利用区分とし、XAFS(X線吸収分光)およびSAXS(小角X線散乱)測定が可能です。

XAFSは、酸化数や原子間距離の情報を得る手法であり、触媒反応やレアメタル等の研究において、反応機構や結晶構造の解明に利用されています。遷移金属(マンガン、鉄、ニッケル、銅、亜鉛、等)の解析に加えて、2-4 keVのX線を利用できることが特徴の1つであり、リン、硫黄、パラジウム、銀等の解析ができます。

SAXSは、散乱X線の数度以下の角度範囲の散乱強度分布からnmオーダーの構造を解析する手法で、ナノ粒子の形状・サイズ、粒度分布、高分子の階層構造・配向性の解析に利用されます。斜入射条件による薄膜構造の解析、また、CMOSフラットパネルセンサを併用したSAXS・WAXS同時測定ができます。

利用期間

平成29年度第 期(平成29年8月中旬から12月末まで)
利用日は、SAGA-LSのスケジュールに従います。

応募受付期間

平成29年6月30日(金)まで
採択後、実験まで2週間以上かかります。

利用料や応募方法等については、添付ファイルにてご確認下さい。
皆様の応募をお待ちしております。

問い合わせ先

九州大学シンクロトロン光利用研究センター事務室
〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6 丁目 1 番地
Tel/Fax: 092-583-7643
E-mail: riyou(a)rcsla.kyushu-u.ac.jp

メールを送られる際は、(a)を小文字の@に変えて送信してください。

・2017公募のお知らせ：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_19980_file.pdf

・九大シンクロトロン光利用研究センター：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_19981_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【6】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている
学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

概要：

九州大学工学研究院では、現在、超顕微解析センター及び工学研究院保有の分析
・解析機器について、被災地の研究機関・研究者への優先的利用の供与及び使用料
免除等にてご利用いただけるよう検討いたしております。

詳しくは、次のページをご覧ください。

- ・<http://bunseki.kyushu-u.ac.jp/bunseki/20160516.html>
- ・<http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/>

その他にも、九州大学におきましては、非常食や支援物資の提供のほか、災害派遣
医療チームの派遣を行うなど、様々な形で平成28年熊本地震へ対応しているところ
です。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

【平成28年熊本地震への対応等】

- ・<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/kumamotoquake/>
- ・http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien_torikumi_160425.pdf
- ・<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/app/modules/information/detail.php?storyid=1184&categoryid=1>

お問合せ先

九州大学ナノテク P F 事務局
E-mail : nano_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【7】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！
福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通

アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：52,856㎡

分譲単価：25,000円/㎡

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>

*販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 白鳥（しらとり）・中山（なかやま）

TEL：092-643-3786

FAX：092-643-3789

E-mail：kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【8】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について 糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：福岡都市圏の18歳から40歳の方または18歳以下の子どもを育てている方

登録方法：パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：

糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係

TEL：092-332-2062

* * * * * 事務局からのお願い & お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、
メールマガジン会員を随時募集しております。
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報を
メールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に
関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、
OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信
させていただきます。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は
下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *